

唐組・第71回公演

透明人間

「巷の経済学」 久保井研



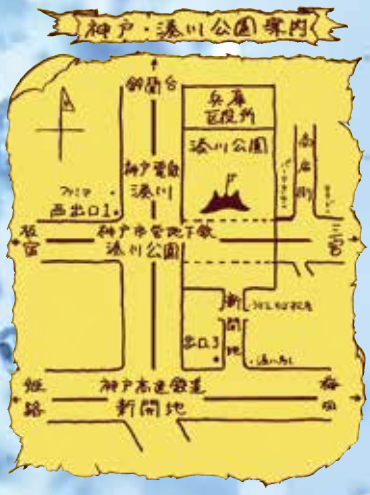
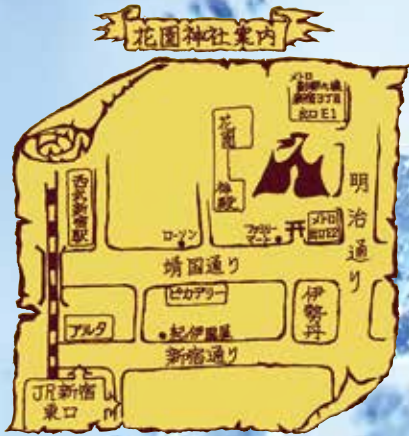
作=唐十郎
演出=久保井研+唐十郎

上野のシャンシャンは大陸へ還っていった。パンダが初めて日本へやって来たのは一九七二年。日中の国交が正常化された、その記念として贈られた。以後、多くのパンダが日本を訪れ、中国へ還っていった。これを書いている二月末にもあと三頭が返還されるそうだ。この「透明人間」の初演から三〇余年。その間に中国は大きく変わった。今や世界で第二位の経済大国になった。日本はといえば「エコノミック・アニマル」と呼ばれた経済国家だったが、ただか数年の実体ない泡状景気に浮かれ、消え去ってから二〇年。その夢ももう一度と血眼になっている。経済は何よりも重要らしい。しかし私にはこの経済というものが分らない。

ル経済、そして今や経済は、武器による打撃に次ぐ、経済制裁という名の攻撃手段になった。そこにはもう対立しが生まれぬ。ウクライナ侵攻以後、中台の緊張は日中へも伝播し、友好のシンボルだったパングタさへ一頭、また一頭と還って行く。これらの関係性が、経済をモノ差しに大きく変化していったこの三〇年。我々はこの「透明人間」、その読み解き方を考えていくことが出来るのか。

「ある暑い日、僕の町内に水を恐がる犬の噂がひろがった」
突然、持ちあがった犬の噂話に保健所員田口は振り回されていた。噂のあれこれにたよりに調べを進めていくと、その犬は狂犬病に罹っているという疑いが出てきた。狂犬病、またの名を恐水症という。狂犬病は犬に咬まれることで人にも感染する。罹った者はモノを飲みくたそうとすると全身が強ばり痙攣が起り、水を飲むことさえ恐れるようになるという。日本ではすでに撲滅されたと言われているが、未だ世界中でその発生が報告されており、生存率は極めて低い。そんな恐い病の噂が何故に町に広まったのか。それはまちなかを散歩する一人一匹六脚が「水を恐がります…」と書かれた小旗を振りながら歩

【登場人物】
田口…夏の保健所員
上田…田口と賭けをした女コガン
課長…狂った犬を探している小役人
合田…焼きとり屋の押し入れに住む犬との同居人
辻…時を駆ける調教師
モモ…焼きとり屋の煙に包まれたベロコガ
母親…マサヤを咬んだ男を追っている
床屋…保健所のタイコもち
出前…タヌキの出前先がわからない
歯医者…出張してしまつた
白川…愛と孤独の女教師
モモに似た女…モモの人生に寄り込む
四人の客…飲んでる時と飲んでいない時が分からない常連
マサヤ…女教師白川を支える巷の哲人



- 【役者陣】
久保井研
稲荷卓央
藤井由紀
福原由加里
加藤野奈
大鶴美仁音
重村大介
栗田千亜希
升田愛
藤森宗
西間木美希
岩田陽彦
春田玲緒
金子望乃
壺阪麻里子
全原徳和
友寄有司
岡田優

洋楽CD専門オンラインストア
IAC MUSIC JAPAN
★The Beatles★
“ビートルズ 東京1966”
初来日の武道館公演のライブ・アルバム!
詳細はQRコードから!
<https://onl.la/8xhxmT4>
その他多数商品取扱中!
株式会社インター・アート・コミティーズ

情熱あるものは、門をたたけ
劇団唐組
〒167-0021 東京都杉並区井草2-1-7 コーポ草千303
一般社団法人劇団唐組 (緊急連絡先 090-4675-8033)
唐組ホームページ <https://karagumi.or.jp>
唐組Twitter http://twitter.com/karagumi_pr

